

【募集】第84回体験セミナー

ヤウンモシリ(北海道)への旅

—アイヌ民族、文化復興のいま

同行講師：齋藤 玲子(民博准教授)

日 時：2023年9月7日(木)～9月10日(日)

申込締切：2023年7月31日(月)

参加費：127,300円(行程中の移動費、食費、宿泊費【相部屋】、見学費を含む)

募集人数：25名(最少実施人数15名)〈先着順〉

※友の会会員以外の方は、正会員もしくは体験会員へのご登録をお願いします。

※宿泊は2名1室。3泊目のみ3～4名1室。(左記以外の希望がある方はご相談ください)



ウポポイで上演される伝統芸能。写真は「弓の舞」。
(提供・公益財団法人アイヌ民族文化財団)

旅程

集合：新千歳空港(11時頃)

まずは、野幌森林公園内にある2つの施設へ。道立アイヌ民族文化研究センターをあわせもつ北海道博物館では、北海道の自然・歴史・文化を総合的に展示しています。北海道開拓の村は、明治から昭和初期の建造物を移築復元・再現する野外博物館で、当時の暮らしの様子を体感することができます。宿泊先は札幌の中心・札幌駅の近くで、アイヌ文化を発信するミナバなど、公共空間での展示が多くあるエリアです。(札幌市泊)

午前中は北海道大学植物園へ。W.S.クラークが進言したことにはじまる同園で、北海道の自生植物や明治時代につくられた建造物を見学します。園内には、現役の博物館建築としては国内最古である博物館本館、北方民族資料室や北方民族植物標本園があります。昼食後、サケのふるさと千歳水族館へ。千歳川岸に埋め込まれた水中観察ゾーンからは、サケの遡上の様子が観察できます。アイヌ語の《シ・コツ》(大きな窪み)に由来する支笏湖に立ち寄ったのち、知里幸恵 銀のしずく記念館へ。『アイヌ神謡集』をまとめた知里幸恵の生涯について理解を深めます。(登別市泊)

終日ウポポイ(民族共生象徴空間)で過ごします。国立アイヌ民族博物館や伝統芸能を観覧し、スタッフからお話をうかがいます。園内には多くの施設があり、ものづくり見学や弓矢体験などさまざまなプログラムが用意されていますので、自由時間にはお好きなプログラムを組み合わせてください。(平取町泊)

町立二風谷アイヌ文化博物館を見学し、工芸家の方からお話をうかがいます。自由時間には、周囲のほかの施設の見学や、工芸・民芸品店を訪ねてお買い物などをお楽しみください。昼食はチセの中でアイヌ料理(弁当とシカのオハウ：汁もの)をいただきます。午後は木彫体験に挑戦します。

解散：新千歳空港(17時頃)

※行程は諸事情により変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

受付フォーム

<https://www.senri-f.or.jp/84taiken/>

みんぱく友の会ホームページ内にあります。



二〇二〇年七月、北海道白老町にウポポイ(民族共生象徴空間)が誕生して四年目を迎えます。このたび、会員のみならずからも多くの声寄せられていたウポポイ、そしてアイヌ文化を支え、継承する方々を訪ねる体験セミナーを実施します。



復元されたチセ(家)は、学習や交流の場となっている。
(提供・平取町立二風谷アイヌ文化博物館)

ここ数十年のあいだに、アイヌ民族を取り巻く環境には、大きな動きがありました。二〇〇七年の「先住民族の権利に関する国際連合宣言」を経て、日本では二〇〇八年に、アイヌ民族を先住民族とする国会決議がなされます。その後、アイヌ民族に関するさまざまな施策が推進され、二〇一九年には、国が法律として、初めてアイヌ民族を「先住民族」として明記した「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」が制定されました。二〇二〇年には今回訪問するウポポイがオープンし、中核施設の国立アイヌ民族博物館の展示は、アイヌ民族の視点から「私たち」という切り口で語る構成になっています。

旅の準備に、第538回友の会講演会「つないでほどもく——アイヌとシサム」(7月1日開催)のご聴講をおすすめします。ぜひご参加ください!

お問い合わせ・お申し込みについて

お申し込みは、左記受付フォームもしくはお電話をご利用ください。申込締切日を目安に、参加手続き書類・パンフレットをお送りします。正会員の方は同伴者1名までお申し込みいただけます。友の会会員以外の方は、正会員もしくは体験会員にご登録ください。詳しくは国立民族学博物館友の会までお問い合わせください。

研修企画

公益財団法人千里文化財団 「国立民族学博物館友の会」 係
TEL：06-6877-8893 ※受付時間：平日9:00～17:00

旅行企画 実施

株式会社阪急交通社 大阪団体支店営業2課
観光庁長官登録登録旅行業 第1847号
TEL：06-4795-5928 ※営業時間：平日10:00～17:30